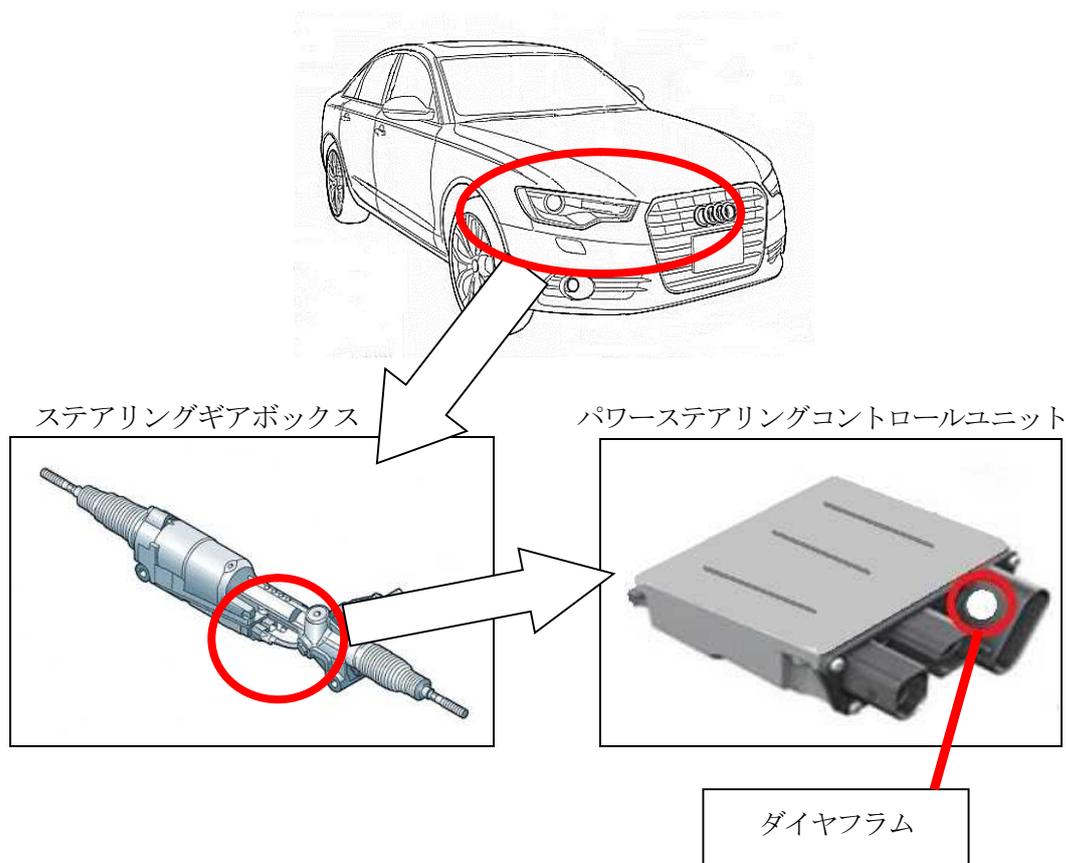


改善箇所説明図



注： は、点検/修理箇所を示す。

不具合発生箇所

パワーステアリングコントロールユニットにおいて、防水用のダイヤフラムが不適切なため、防水効果が得られないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ユニット内部に水分が浸入し、電子基板が水分の影響から損傷して、パワーステアリング警告灯が点灯、最悪の場合、パワーステアリングのアシスト機能が停止し、ステアリングの操作力が増大するおそれがある。

改善の内容

全車両、点検キットにて確認作業を実施し、不適切なダイヤフラムが貼付されている場合はパワーステアリングギアボックスを交換する。

識別： 車両識別プレートの下側に、青色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、サービスキャンペーン：PSCUのコネクター改修」と記入する。